

## 『友情の尊さ』を振り返って・・・

「学校でなかなか友達ができないと悩む10代女性からの投書」を読み、アドバイスを考えながら、友情の尊さや友達との接し方について振り返る学習でした。人を思いやる様々な考え方、とらえ方、アドバイスの仕方があることに気づき、互いに励まし合い高めあえる友達関係をつくってほしいと思います。

<みんなの感想より>

●学校生活の中で、悩みがなさそうだと思う人にも、悩みはあるものだと思います。私は以前、友達と付き合いがいけるかが不安でした。でも今は、自分らしく学校生活を送ったり、友達が困っている時とか支えになるだけで、私に対する印象が変わるのではないかと思います。今後の中学校生活や高校生活でも、自分らしく友達と付き合い、友達が困っている時には助けたいと思います。

●友達はやはり必要だと改めて感じた。しんどい時はもちろん、うれしい時もそばに友達がいれば、苦しみや幸せを分け合うことができるから。表面だけで接するのではなく、言いたいことを言い合って悩みを聞き合うことのできるような友達をつくりたいと思った。

●私も友達を作るのが得意な方ではないので、すごく共感できた。焦らずゆっくり、大切なのは数ではない。そう思うとすごく気持ちが軽くなりました。自分を偽ってできた友達ではなく、本音で語り合える友達がいることは、本当に幸せなことなので、私はこの人たちをずっと大切にしようと思う。

●自分の抱える悩みを解決する時は、偏った考えをするのではなく「視点をかえる」ことが大切だと思った。自分にとっての悩み事が自分の思い込みであったり、他人から見たら良い面であったりすることがある。「悩み」ではなく「自分の個性」として前向きに受け入れられることが大切だと思いました。

●自分が嫌われないから、自分の本当の姿を隠してみんなに合わせる。そのような毎日は楽しくないと思う。自分の思うことが言えて、ありのままの自分の姿でいることによって、本当に心の底から笑えるし、毎日が楽しいと思える。何事にも怖がらず、一歩踏み出すだけで、何か変わるかもしれない。だから「勇気」を持つことが大切だし、「友達」の存在の偉大さをあらためて感じる事ができた。

●自分は、以外と人見知りで口下手で、仲良くなるまでに時間がかかるので、今回の学習のアドバイスは、参考になった。たくさんの人と仲良くなりたい気持ちはあるけど、自分について知ってもらうことは、はずかしいし、仲良くなった人の悪いところを見つけてしまって、拒否してしまうのではないかと怖くなってしまいうから、なかなか自分の思うようにできないです。

●私は友達にたくさん相談してきたし、逆に相談されてきた。そうすることで、今まで絡まっていたものが解けたり、新しいことを見つけたりすることができた。だから、友達は遊んだり、笑いあったりするのも大切だけど、行き詰った時に相談できる相手としても大切だなと思った。

